



後	<p>雪のおどり レロレロ シタ 音のスケッチ</p> <p><b>えんそうのツボ</b> せいじゃの行進 (鑑)せいじゃの行進 6年生を送る会の歌</p>	<p>パートの役割を理解し，旋律の流れや音の重なりを生かして演奏する。</p>
期	<p><b>音楽のききどころ</b> (鑑)メヌエット (鑑)組曲 「アルルの女」から めざせ楽き名人</p>	<p>楽器の音色を味わい，曲想を感じ取って聴く。</p> <p>旋律の変化や重なりをとらえ，楽曲のよさや面白さを感じ取って聴く。</p>
	<p><b>みんなの音楽パーティー</b> パフ 音のスケッチ 君が代 (鑑)ピーターとおおかみ <b>音楽ランド</b></p>	<p>曲想を感じ取り，パートの役割や構成を捉える。</p> <p>パートに合う楽器を選んだり，歌声や楽器の音色の組み合わせを工夫したりしながら，友達とアンサンブルを楽しむ。</p>

上記以外にも，歌唱やリコーダー教材を実態に即して取り入れていきます。

### 評価について

次のような方法を総合的に組み合わせて評価していきます。

音楽への関心・意欲・態度

毎時間の授業で歌唱・楽器演奏・発言・学習プリント・準備物などから評価します。

音楽的な感受や表現の工夫

歌やリコーダー演奏・合奏の際，表現の方法を考え演奏のしかたを工夫しているかを，授業での様子や演奏の発表などで評価します。

表現の技能

個別の技能テストや演奏の発表などで評価します。

鑑賞の能力

鑑賞の様子や身体表現，鑑賞後の感想，学習プリントへの記入などから評価します。

学習プリント，歌・リコーダーの発表会，ペーパーテスト，学習の様子などで評価し，子ども達のやる気や指導に生かしていきます。